

令和8年度 富山市就学援助認定申請書

※ 申請者は、太枠内を記入してください。

申請年月日 令和 年 月 日

①申請者 (保護者)	住所	〒富山市					
	氏名	※ 郵便番号、アパート名、部屋番号など、 もれなく記入してください。					
	連絡先	(自宅) (携帯)					
②児童生徒氏名 (小中学校在籍者)	氏名	続柄	生年月日	年齢 (R7.12.31 時点)	性別	在籍校 (現在通っている学校)	現在の 学年
	1		平成・令和 年 月 日		男・女	小・中	
	2		平成・令和 年 月 日		男・女	小・中	
	3		平成・令和 年 月 日		男・女	小・中	
	4		平成・令和 年 月 日		男・女	小・中	
③同居している 児童生徒以外の方 の状況を記入	氏名	続柄	生年月日	年齢 (R7.12.31 時点)	勤務先、学校名 (R7年中について記載)		
	1		明・大昭・平・令 年 月 日				
	2		明・大昭・平・令 年 月 日				
	3		明・大昭・平・令 年 月 日				
	4		明・大昭・平・令 年 月 日				
	5		明・大昭・平・令 年 月 日				
	6		明・大昭・平・令 年 月 日				
	7		明・大昭・平・令 年 月 日				
	8		明・大昭・平・令 年 月 日				
	9		明・大昭・平・令 年 月 日				
④申請理由	該当する事項に○印をつけてください。			⑤住宅形態(該当に○印) 1 持家 2 借家(公営住宅含む) 3 社宅 ※上記2、3の場合、1か月の家賃 (円 ※R7年中の月額)			
	1 生活保護を受けている。(年 月 日より) 2 前年度以降、生活保護を受けたことがある。 3 児童扶養手当を受けている。(番号) 4 保護者が死亡したため、生活が困難である。 5 保護者が離婚したため、生活が困難である。(年 月 日) 6 保護者が病氣療養中のため、生活が困難である。(年 月 ごろから) 7 児童生徒が里親に委託されている。(年 月 日より) 8 その他の理由で経済状態が悪く、学校集金等の支払いに困っている。			⑥同居している全員のR7年中の所得状況 あてはまるものすべてに○をつけてください。 1 給与、営業、農業所得等 2 老齢年金 3 障害年金 4 遺族年金 5 児童扶養手当(全部支給 / 一部支給) 6 養育費等 (※ 6. 養育費等のR7年中 合計額 円)			
⑦振込先口座 (保護者口座)	金融機関	銀行 信用金庫 農協	支店 出張所	種別	普通 当座		
	フリガナ	口座番号					
⑧前年度に、就学援助の認定を 1 受けた。 2 受けていない。(該当に○印)	⑨ 前年度に新入学学用品費の事前支給を 1 受けた。 2 受けていない。 (小1、中1のみ該当に○印)						
	・上記のとおり相違ありませんので、必要書類を添えて申請します。 ・就学援助認定に必要な事項を、関係機関において調査されることに同意します。 ・小学6年生と小学1年生については、新入学学用品費の入学前支給について、転入前や転出先の市町村へ支給に関する照会や通知をすることに同意します。 ・認定結果について、当該児童生徒が通う学校長へ通知することに同意します。 ・就学援助の認定を受けた場合、学校徴収金に未納があれば当該未納があった学期以降の援助費の請求・受領等の権限を、認定を受けた学期の学校徴収金に未納がなければ当該学期の翌学期以降の学校給食費の請求・受領等の権限を、当該児童生徒が通う学校長に委任します。 ・富山市就学援助事業実施要綱第2条3号により認定を受けた場合は、認定を受けた学期以降の援助費の請求・受領等の権限を、当該児童生徒が通う学校長に委任します。						
令和 年 月 日			申請者氏名				
※申請受付学校記入欄 令和 年 月 日受付			(学校受付印欄)		◎市教委記入欄		
学校名	学校	受付番号			審査結果	認 / 否	
学校長名	印	種別			開始月日	要・準要 /	

※ この申請書は、お通いの学校で申請してください。
 ※ 家庭内に小学生、中学生、義務教育学校1～6年生、義務教育学校7～9年生がいる場合には、一番年長のお通いの学校で申請してください。
 ※ 国立、私立の学校へ通っている方は、学校教育課で申請してください。